

農業は食と地域を支える総合科学です

農業科学科 男女

定員105名 1クラス35名

生物生産系

飼育・栽培や農業経営に関する専門的な知識と技術を学習し、地域の産業を担うスペシャリストをめざします。

アグリビジネス系

食品の製造やマーケティングに関する専門的な知識と技術を学習し、アグリビジネス（6次産業化）への取り組みをします。

環境緑地系

林業・草花・身の回りの環境に関する専門的な知識と技術を学習し、農業と環境の共生を図ります。



キュウリの収穫



養護学校との交流（食品加工）



販売実習（ふるさと村）

生物工学科 男女

定員35名 1クラス

植物・微生物・環境に関するバイオテクノロジーの知識と技術を学習します。



県立大学での研修



世界らん展 2013



英国王立園芸協会登録「ダイノードリーム」

生活科学科 男女

定員35名 1クラス

ヒューマンサービス系

介護や保育の体験学習を通して、人とかかわりを学び、主体性を持って、地域との連携を図るとともに、農業や農村の持つ多面性や機能を理解します。

ライフデザイン系

家庭生活に関わる専門知識・技術を身につけ、その高い専門性を積極的に地域生活に生かすことのできる実践力を身につけます。



ベッドメイキング



園児と交流（サツマイモ定植）



被服検定



食物調理検定

平成28年度新校舎完成に向けて

秋田県立大曲農業高等学校「新生大農プラン」

Agribusiness

創造性と高い農業経営能力を持つ人間の育成

農業の6次産業化に対応できる現代農業の開拓者として、アグリビジネス起業家精神旺盛な人間を育てる。

- アグリマーケティングハウスを活用した実習を展開
- 県アンテナショップ美彩館での「大農フェア」の開催
- 長期農業インターンシップ（年30日程度）の実施
- 農業科学館・秋田県立大学・農業試験場との連携

Ecology

環境保全に貢献できる人間の育成

農業と環境との共生を図り、人に優しい快適な生活空間を創造できる能力や環境に配慮して農業の実現ができる人間を育成する。

- 低農薬栽培「こだわりの安全大農米」の直販
- 野菜温室を「植物工場」へ
- 生徒が造るビオトープ型の学校自然庭園
- 循環型農業、省力化農業の追求

「郷土の元気をつくる 骨太な人間の育成」

グローバル化に対応できる人間の育成

農業を核とした国際交流、国際理解の活動を深め、国際的な視野を持ちフロンティア精神に富んだ人間を育成する。

- 海外農業実習の実施
- ヨーロッパ・アジアの農業高校と姉妹校の提携
- 「英語が使える大農生」を目指し英語教育を強化

地域の活性化を担う人間の育成

農業を通し、広範なボランティア活動が実践でき、高齢社会を共に生きる人間を育成する。

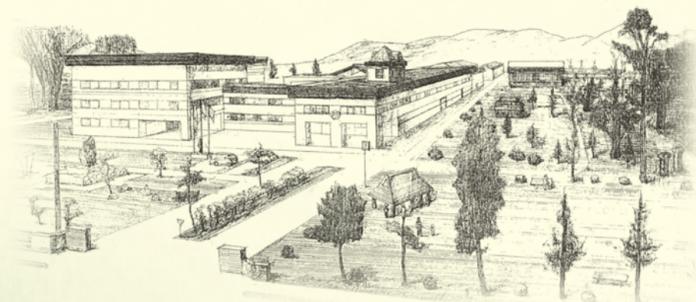
- 1,600㎡規模の公園広場を設け地域に開放
- 介護施設の庭園管理等のボランティアの実施
- 幼・保・小・中学校への農業出前授業の実施

Globalization

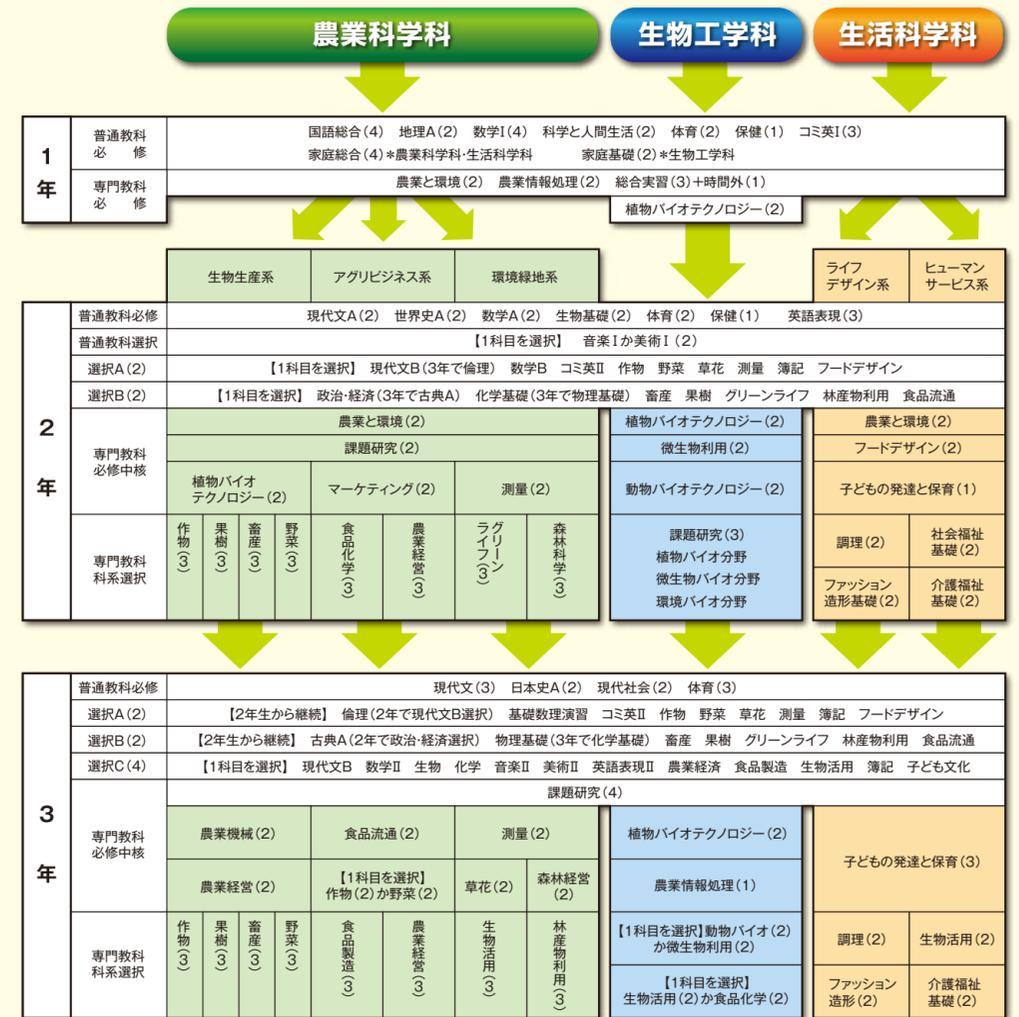
Human service

設置学科 (1学年学級数) | 農業科学科 (3学級) | 生物工学科 (1学級) | 生活科学科 (1学級) ※総合選択制の一層の充実

大曲農業高校 新校舎 予想図 (平成28年4月より使用開始)



平成26年度入学生教育課程フローチャート



To the future -卒業生の声-

小松 美里 [大曲中出身]

東北女子大学

長澤 光瑠 [大曲中出身]

秋田おぼこ農業協同組合

生活科学科の学習を通してたくさんのごことを学びました。その学んだことを誰かに教えたいと思うようになり、2年生の頃には教師になりたいと希望していました。さまざまな説明会に参加しましたがオープンキャンパスに参加したことが志望の決め手でした。自分の心にゆとりが出来るくらい、進路対策（小論文・面接）をした方がよいと思います。

学んだ農業を生かせる職業に就きたいと漠然と思っていました。JA秋田おぼこは普段からよく見ていた企業でしたが、詳しくは知らなかったので夏休み中の職場研修に参加し、多くの業種と日本農業を多面的にサポートしていることがわかりました。進路活動は面接練習と筆記試験対策を行いました。2つともやればやるほど自信につながっていくものだと思います。先生方や家族に支えられ、内定をいただくことが出来ました。

